

都市再生整備計画 事後評価シート  
前橋駅周辺地区

平成25年3月

群馬県前橋市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県		市町村名	前橋市		地区名	前橋駅周辺地区			面積	139.73ha	
交付期間	平成19年度～平成23年度		事後評価実施時期	平成24年度		交付対象事業費	1,428百万円		国費率	40%		
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(市道改良4路線)、地域生活基盤施設(前橋駅無料自転車等駐車場整備事業、高質空間形成施設(前橋駅前広場再整備事業))									
		提案事業	前置自転車等保管所整備事業、けやき並木イベント実施事業、イルミネーション事業、前橋駅前駐輪場整備事業									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路(群馬大橋通線:市道01-176号線) 道路(市道00-075号線)		他事業(無電柱化事業)へ振り替えて整備することとなったため。		指標3の数値を下方修正。					
		提案事業	前橋駅北口用地活用事業		民間による用地活用を視野に入れた整備を検討していたが、用地の活用方法や手法等で調整がつかなかったため。		指標2に関連するが、影響は軽微なため、数値目標は据え置く。					
	新たに追加した事業	基幹事業	①道路(前橋駅前広場再整備)、地域生活基盤施設(前橋駅前広場再整備事業) ②地域生活基盤施設(前橋市民文化会館耐震改修事業)		①関連事業から基幹事業へ位置付けを変更したため。 ②施設の改修により地域の安全安心の向上及び駅周辺の魅力再生と活性化を図るため。		①指標2に関連するが、影響は軽微なため、数値目標は据え置く。 ②新たに指標4を設定「前橋市民文化会館来館者数(人/年)」。					
		提案事業	—		—		—					
	交付期間の変更	当初	平成19年度～平成23年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—					
変更	—											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ
							モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期
	指標1	前橋駅乗車人員	人/日	9,571	H17	9,600	H23	●	×	あり	公共交通機関の利用者数は年々減少傾向にあり、さらに大型商業施設の撤退等の要因も加わり、当初目標は達成できなかった。	平成25年10月予定
	指標2	駅前広場等の不便さの解消	%	24.2 (25.2)	H17	14.2 (15.2)	H23	●	○	あり	本指標は駅前広場等に関するアンケート結果から不便と感じた人の割合を示したものであるが、従前値には不便を感じていない人も含まれていた。なお、不便を感じていない人の割合を除くと従前値は25.2%となり、評価値は9.8%まで減少している。よって、当初目標にしていた10%減少は達成していることから、不便さの解消に効果があつたと考えられる。	—
	指標3	特定経路のバリアフリー化率	%	2.54	H18	46.7 (49.24)	H23	●	○	あり	高齢者や障がい者が安全、快適に安心して移動できる交通環境整備が図れた。また、歩行者の回遊性、まちなかの魅力が向上した。	—
指標4	前橋市民文化会館来館者数	人/年	348,263	H20	392,000	H23	●	×	あり	東日本大震災に伴う計画停電やイベントの自粛により、当初目標は達成できなかった。	平成25年10月予定	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	前橋駅レンタサイクル貸出数	件/年	941	H18	▲	▲	▲	▲	▲	JR前橋駅乗車人員数は減少しているが、駅利用者の利便性を高めるため、レンタサイクルの貸出しを強化した結果、貸出数が増加し、有効活用が図れた。 (貸出数:16台→56台)	—
	その他の数値指標2	前橋市民文化会館に対する利用者満足度	点	3.0	H24	▲	▲	▲	▲	▲	市民文化会館に対する利用者アンケートの結果、満足度が上昇し、利便性の向上が図られた。 (アンケート回収数:105)	—
	その他の数値指標3	計画区域内の避難所数	箇所	4	H18	▲	▲	▲	▲	▲	文化会館の耐震補強により、災害時における避難場所数が増加し、地域の安全安心が図れた。 (収容可能人数:1,400人→4,221人)	—
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>前橋駅前けやき並木通り活性化勉強会の設置により、市民のまちづくりの意欲が向上し、通りを活用したけやき並木サロンの設置や前橋工科大学の公開ゼミの実現に繋がった。</li> <li>地域住民のけやき並木通りの活性化に対する関心が高く、落ち葉拾い等の美化活動への参加者が増えた。</li> </ul>											
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	住民参加プロセス	けやき並木イベント イルミネーション事業					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				今後も地元組織と連携しながら、けやき並木の保全の推進や駅周辺のにぎわいの向上を図っていきたい。	
	持続的なまちづくり体制の構築	けやき並木活性化勉強会					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				住民参加はまちづくりを推進するうえで不可欠であり、住民参加を促進する活動支援を継続していきたい。	

